


管内	市町村	学校名
菊池	菊池市	菊池市立七城中学校

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	<p style="text-align: center;">七城中学校版環境ISO</p> <p>学校版環境ISO宣言項目について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 空き缶35,000個のリサイクルをします。 (各クラス目標 毎回1,000個) 2 種からの花作りで学校を花いっぱいになります。 3 自分たちで作った花を地域に配り、七城町を花いっぱいになります。 4 ペットボトルキャップ(260kg)を集めて、世界の子どもたちにワクチン65人分を送ります。(各クラス目標 毎回7.5kg) 5 節水・節電に努めます。 (空き教室時の消灯・バケツを使用して掃除) 6 教室から出される紙ゴミを、リユースとリサイクルに分別して回収します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 空き缶35,000個のリサイクルをします。(各クラス目標 毎回1,000個) 2 種からの花作りで学校を花いっぱいになります。 3 無言清掃を徹底し、校内の環境美化に努めます。 4 ペットボトルキャップ(260kg)を集めて、世界の子どもたちにワクチン65人分を送ります。(各クラス目標 毎回7.5kg) 5 節水・節電に努めます。(移動教室時の消灯・トイレの消灯・バケツを使用して掃除) 6 教室から出される紙ゴミを、リユースとリサイクルに分別して回収します。 空き缶・ペットボトルキャップ回収(年間6回)
行動	<p style="text-align: center;">空き缶</p>  <p style="text-align: center;">ペットボトル</p> 	<p>七城中学校では、豊かで恵まれた自然環境を生かした体験活動として、「米づくり」を行い、種まき、田植え、稲刈り、収穫までを全校生徒で取り組んでいる。秋は、収穫した餅米を使い餅つきを行い、勤労の尊さや創造することの喜びを体得し、感謝する心を育てている。</p> <p>また、花作りでは春から種を植え、地域のお年寄りの家庭、福祉施設や幼稚園・保育園などに届け、植えつける活動をしている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 空き缶35,000個のリサイクルをします。(各クラス目標 毎回1,000個) 4 ペットボトルキャップ(260kg)を集めて、世界の子どもたちにワクチン65人分を送ります。(各クラス目標 毎回7.5kg) <p>環境美化委員会で、ペットボトルキャップの回収、生徒会執行部で、空き缶回収の活動を同時に実施した。全校集会や校内放送で呼びかけ、家庭の協力も得ながらリサイクル活動への意識を高め取り組んできた。昨年度は、計158.5kg、39人分、今年</p>

行動

花苗移植



花苗配布・植え付け



花壇植え付け



リサイクルボックス



リユース紙の分別



度は、12月現在で100kg弱を回収して、ワクチン代として贈るようにしている。空き缶は、換金して教育活動に必要な物品を生徒に還元している。

2 種からの花作りで学校を花いっぱいにします。

環境美化委員会を中心に、花壇づくりに取り組んだ。種から育てた4千株の花は校内だけでなく、地域の保育園・幼稚園・福祉施設7園と、一人暮らしの高齢者宅80世帯に配る。配った後は、生徒全員で植え込み、園児と遊んだり一人暮らしの方と歓談したりするなど、地域との交流にも積極的に取り組んだ。

3 無言清掃を徹底し、校内の環境美化に努めます。

環境美化委員を中心に、校内の環境美化を図るために、無言清掃を継続している。10分間と限られた時間ではあるが、徐々に定着している。放送委員が掃除開始3分前、掃除開始1分前に掃除場所に集合し、1分間の黙想を行い、生徒たちは気持ちを切り替え、集中して取り組めるようになってきた。

5 節水・節電に努めます。(移動教室時の消灯・トイレの消灯・バケツを使用して掃除)

環境美化委員が呼びかけ、歯磨きの際は、コップに水を汲んでうがいをする。掃除の時間はバケツに水を汲んで雑巾を洗う取組を行った。

6 教室から出される紙ゴミを、リユースとリサイクルに分別して回収します。

紙類は各教室・職員室に専用の箱を置き、リサイクル用紙と片面印刷の紙(リユース紙)に分けて回収している。リユース紙は職員で再利用し、リサイクル用紙は業者が回収している。

<p>行動</p>	<p style="text-align: center;">種粃まき</p>  <p style="text-align: center;">田植え</p>  <p style="text-align: center;">稲刈り</p>  <p style="text-align: center;">餅つき</p> 	<p>◇ その他の活動勤労生産活動</p> <p>花作り活動の他に勤労生産活動として、地域の勤労生産指導員さん・PTAと連携し、米作りを行った。種粃から苗をつくり、全校生徒で、田植え・タニシ拾い・稲刈り、収穫まで行った。稲刈り鎌での作業やコンバインを使って脱穀を行った。</p> <p>12月25日は、収穫祭として収穫した餅米で餅つきを行い、地域のむつみ会の方に協力をいただき、学校評議員さんも参観され実施した。</p>
<p>記録</p>		<p>○ 生徒会・環境美化委員会が中心となり、七城中学校版環境ISOに取り組むことができた。</p> <p>特に、勤労生産活動やりサイクル活動については、これまでの伝統を継承し、地域と連携し実施できた。</p> <p>○ 空き缶・ペットボトル回収では、年間6回環境委員会と執行部が中心となり、重さを計り、回収作業を行った。12月現在で100kg弱を回収し、ワクチン代として贈る準備をしている。</p> <p>○ 花づくりでは、種から育てた4千株の花は校内だけでなく、地域の保育園・幼稚園・福祉施設7園と、一人暮らしの高齢者宅80世帯に配ることができた。</p>
<p>見直し</p>		<p>○ 今後は、生徒会を中心に地域への周知・啓発をさらにを行い、地域の中核となり、共にある学校づくりを目指していきたい。また、環境に対する生徒の意識を高めていく取組を展開していきたい。</p>

見直し	<ul style="list-style-type: none"> ○ 紙の分別に関しては、生徒も職員も再利用への意識が昨年よりも高まった。プリンタのインクの空き箱や印刷用紙の包装用紙も分別し再利用した。また、職員会議資料等には裏紙利用を継続していきたい。生徒には、リユース紙とリサイクル紙の分別を明確にさせ、学校での分別の意識を家庭でも持たせ、実践していく力を育てていきたい。 ○ 節電に関しては、全教室にエアコンが設置され、職員室での一括操作を管理している。昼休みや掃除時間の電気の消灯にも取り組んできたが、トイレや移動教室時の消し忘れ等があり、さらに節電に対する意識を高める必要がある。 ○ 学校に太陽光発電が設置されており、電気の供給量と学校全体で使用している電気料金の額を全生徒に知らせ、節電の意識を高めて行きたい。そのことが、家庭でも無駄な電気を使用しない、地球環境に優しく、身近にできる取組であることに気づかせていきたい。
-----	--

2 成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会・環境美化委員会の活動を七城中学校版環境ISO宣言に沿った行動として全校に広げることができた。リサイクル活動では、学校・家庭・地域とさらに連携し取り組んでいきたい。 また、ポスター掲示等での呼びかけを積極的に行いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数値目標の達成度では、昨年度に比較すると低くなった。今後は、生徒自身の意識を高めると同時に、職員の意識も高め、地域と連携した取組がさらに必要である。

